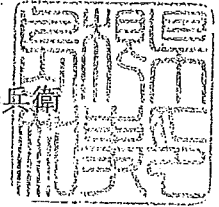




農第 1620 号
平成23年 2月 3日

農林水産省農村振興局長 殿
(地方農政局長経由)

島根県知事 溝口善兵衛



島根県における特認基準の制定について（提出）

このことについて、特認基準を制定したいので中山間地域等直接支払交付金実施要領の運用（平成12年4月1日付け12構改B第74号構造改善局長通知）の第3の12の(2)に基づき、下記関係書類を添えて提出する。

記

- 1 特認基準
- 2 農業生産条件の不利性を示すデータ
- 3 自然的・経済的・社会的条件の不利性を示すデータ

（記載上の注意事項）

- 1 特認基準は都道府県で制定する特認基準について、特認の必要性、特認基準、特認基準を設定する理由等を記載する。
- 2 農業生産条件の不利性を示すデータには、生産費格差、平地地域に比べ耕作放棄率が高い等の農業生産条件の不利性を示すデータを添付すること。
ただし、上記の2及び3において、(別記4)の「特認基準のガイドラインについて」に定める基準とする場合は、データを添付する必要はない。



島根県特認基準の改正について（案）

改正（案）

現行

(1) 特認地域
(変更なし)

(1) 特認地域

ア 特定農山村法等8法指定地域以外の、島根県中山間地域活性化基本条例（以下、「条例」という。）に規定する中山間地域
イ 農林水産統計上の旧市町村単位での中山間地域

(2) 特認農用地
(変更なし)

(2) 特認農用地

ア 条例地域については、急傾斜地及び急傾斜連担緩傾斜地農用地
イ 農林水産統計上の中山間地域については、急傾斜農用地

ウ 地域振興3法（過疎法、離島振興法、特定農山村法）いずれにも指定された地域であって、次表に掲げる町村の対象地目の農用地。
但し、傾斜基準により、急傾斜単価の交付が可能な農用地については傾斜基準により急傾斜単価を適用する。

町村名	対象地目
海士町	田、畑、草地
西ノ島町	田、畑、草地
知夫村	畑、草地
隠岐の島町	田、畑、草地

5 法内特認基準

H23/1/31

島根県

隠岐島は、島根半島の北東約40～80kmの日本海上に位置し、四つの有人島と180余りの小島からなる群島で、地勢は全般に急峻で平地が少ない。

島を大別して、島前と島後と称する。島前は中ノ島（海士町）、西ノ島（西ノ島町）及び知夫里島（知夫村）の3島で形成され、それぞれ1島1町村である。各島が三方から海を囲んで内海を形成し、陸地は中央を険しい山が走り海岸に迫っている。

島後は、島前の北東18kmに位置し、群島最大の島であり、島の中央部には最高峰の大満寺山（608m）を中心とする山地が連なり、これに源を発する八尾川、重栖川の流域に平地が開けている。

面積は、島前が103.13km²、島後は242.91km²である。

気候は、日本海独特の海洋性気候で、平均気温から見ると、日本海側としては穏やかな気候である。これは、対馬海流の影響であり、気温の年間差も小さい。しかし、離島ゆえに年間を通して風が強い。

地域の人口は、昭和25年の44,842人をピークに減少を続けている。その減少率は鈍化しているものの、平成17年には23,696人となり、ピーク時の約53%となっている。島別では、島後16,904人、中ノ島2,581人、西ノ島、3,486人及び知夫里島725人となっている。年齢階層人口を見ると、65歳以上の老年人口比率が32.9%と10年前に比べ9.8ポイント上昇しており、また、県全体の27.1%と比較してかなり高くなっている。

そのような背景から、隠岐4町村は本土からの物資の供給にあたり輸送コストを抱えている。海上輸送においては、400円/20kg（隠岐汽船の標準価格）の輸送費用がかかり農業用資材についても輸送費用の一部（3～10%程度）を農業者が負担せざるを得ない状況にある。離島故に市場も遠く輸送費用もかかるうえ農産物は鮮度が求められるため、出荷作物も米、牛等に限定される。土壌は湿田～半湿田土壌で、土性は強粘着～粘質で排水性が悪い、そのため概して収量が劣っており、生産コストに見合う収穫量が確保されていない。

島外出荷の作物として隠岐特産の海藻から作られる天然塩の藻塩を使って栽培された藻塩米、その隠岐の地形を利用し放牧により飼育した子牛及び肥育牛などがある。その他品目としては島内流通用に大豆、ブドウ、あすっこ（ビタミン菜とブロッコリーを交配したオリジナル野菜）、原木しいたけ等があげられる。

就農者の高齢化や労働力不足により、隠岐地域に存する農地について、耕作放棄地の発生が危惧されている。

そのため、下記1から3の要件をいずれも満たす、隠岐4町村（海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町）に存する農地を特認農用地として指定し、傾斜地以外の農用地について交付対象とすることで、多面的機能の増進、農業生産活動の向上につながることを期待される。

記

1. 地形等の要件

地域振興3法（過疎法、離島振興法、特定農山村法）いずれにも指定された地域であること。

（参考）隠岐4町村の地域振興3法の指定状況

市町村名	過疎法	離島振興法	特定農山村法
海士町	全域	全域	全域
西ノ島町	〃	〃	〃
知夫村	〃	〃	〃
隠岐の島町	〃	〃	〃

2. 耕作放棄地率の要件

全国平均耕作放棄地率（2005年農林業センサス「農業経営体調査」）（9.7%）と比して対象地域の耕作放棄地率が高いこと。

（参考）隠岐4町村の経営耕地面積・耕作放棄地面積

市町村名	経営耕地面積 (A) 単位：(a)	耕作放棄地面積 (B) 単位：(a)	耕作放棄地率 B/(A+B)x100
海士町	13,512	16,414	54.8%
西ノ島町	4,092	12,247	75.0%
知夫村	2,266	4,000	63.8%
隠岐の島町	49,432	11,891	19.4%

出典：2005年農林業センサス

3. 農業生産条件の不利性（コスト格差）の要件

(1) 田に係るコスト格差について

(当該地域の生産費等－基準生産費等) × 0.8 > 急傾斜もしくは緩傾斜単価

- ① 隠岐地域において慣行栽培が行われている米で生産コストを比較。
- ② 当該地域の生産費については、平成19年産米の全算入生産費（全国平均）の物財費（全国物価統計調査最新年の平成19年度に米生産費も統一）に価格調査による当該地域の地域差指数又は平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準

用して当該地域の物財費に換算するものとする。

- ③収量の劣る地域の生産費等については、全国生産費等と同じ収量を得るために必要となる生産費等へ補正を行うものとする。
- ④傾斜基準により、急傾斜単価の交付が可能な農用地（隠岐の島町、海士町）については5法内特認基準によらず、傾斜基準により急傾斜単価を適用する。

(参考) 町村別米収量

(単位: kg/10a)

市町村名	17	18	19	20	21	17～21年 5中3
海士町	485	486	468	473	452	475
西ノ島町	381	380	380	該当データなし		15～19年 5中3 378
知夫村	—					—
隠岐の島町	491	491	465	475	454	477
全国平均	532	507	522	543	522	525 15～19年 5中3 514

出典：作物統計より

※知夫村においては、米の生産実績なし。

- ⑤田に係る生産コスト差について

(当該地域の生産費等) (基準生産費等)

海士町 $(157,312円 - 140,030円) \times 0.8 = 13,826円 > 8,000円$ (緩傾斜単価)

西ノ島町 $(193,539円 - 140,030円) \times 0.8 = 42,807円 > 21,000円$ (急傾斜単価)

隠岐の島町 $(156,653円 - 140,030円) \times 0.8 = 13,298円 > 8,000円$ (緩傾斜単価)

※西ノ島町はH20～H21のデータが無いため、H15～H19の5中3を採用。

- (2) 畑に係るコスト格差について

(当該地域の生産費等 - 基準生産費等) $\times 0.8 >$ 急傾斜もしくは緩傾斜の単価

- ①隠岐の島町内の農産物は、野菜、豆類の順で作付面積が大きい。
野菜については、多様なものが栽培されているため、作付面積の大きい大豆生産費について生産コストを比較。
- ②海士町の農産物は、作付面積の大きい大豆生産費について生産コストを比較。
- ③西ノ島町、知夫村において統計データの存在する作物は大豆のみ。主要農産物大豆にて、生産コストを比較。
- ④当該地域の生産費については、平成19年産大豆生産費（個別経営）の物財費（全国物価統計調査最新年の平成19年度に大豆生産費も統一）に価格調査による当該地域の地域差指数又は平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算するものとする。
- ⑤収量の劣る地域の生産費等については、全国生産費等と同じ収量を得るために必要となる生産費等へ補正を行うものとする。

(参考) 町村別大豆収量

(単位: kg/10a)

	17	18	19	20	21	17~21年 5中3
海士町	60	95	150	125	100	107
西ノ島町	56	90	115	110	90	97
知夫村	58	90	115	110	90	97
隠岐の島町	60	110	93	115	100	101
全国平均	168	161	164	178	158	164

出典: 作物統計より

⑥畑に係る生産コスト差について

(当該地域の生産費等) (基準生産費等)

- 海士町 (95,264円 - 61,189円) × 0.8 = 27,260円 > 11,500円 (急傾斜単価)
 西ノ島町 (105,085円 - 61,189円) × 0.8 = 35,117円 > 11,500円 (急傾斜単価)
 知夫村 (105,085円 - 61,189円) × 0.8 = 35,117円 > 11,500円 (急傾斜単価)
 隠岐の島町 (100,923円 - 61,189円) × 0.8 = 31,787円 > 11,500円 (急傾斜単価)

(3) 草地に係るコスト格差について

当該地域の生産費等 - 基準生産費等) × 0.8 > 急傾斜もしくは緩傾斜の単価

- ①当該地域の生産費については、平成19年産畜産物生産費統計の子牛生産費統計「牧草(飼料作物)の費用価」の物価材(全国物価統計調査最新年の平成19年度に子牛生産費も統一)のうち、肥料費、固定財費については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。
 ②収量の劣る地域の生産費等については、全国生産費等と同じ収量を得るために必要となる生産費等へ補正を行うものとする。
 ③傾斜基準により、急傾斜単価の交付が可能な農用地(隠岐の島町)については5法内特認基準によらず、傾斜基準により急傾斜単価を適用する。

(参考) 町村別牧草収量

(単位: kg/10a)

	14	15	16	17	18	14~18年 5中3
海士町	2,714	3,048	3,198	3,222	3,107	3,118
西ノ島町	2,500	2,758	2,975	3,025	2,796	2,843
知夫村	2,402	2,748	2,969	2,976	2,804	2,840
隠岐の島町	3,300	3,305	3,422	3,627	3,210	3,342
全国平均	3,782	3,596	3,897	3,794	3,749	3,775

出典: 作物統計より

④草地に係る生産コスト差について

(当該地域の生産費等) (基準生産費等)

海士町 (78,039円 - 63,050円) × 0.8 = 11,991円 > 10,500円 (急傾斜単価)
 西ノ島町 (85,587円 - 63,050円) × 0.8 = 18,030円 > 10,500円 (急傾斜単価)
 知夫村 (85,678円 - 63,050円) × 0.8 = 18,102円 > 10,500円 (急傾斜単価)
 隠岐の島町 (72,808円 - 63,050円) × 0.8 = 7,806円 > 3,000円 (緩傾斜単価)

4. 対象地目及び交付単価について

対象地目及び交付単価については下表のとおりとする。 (単位：円/10a)

町村名	田	畑	草地	採草放牧地
海士町	(米) 8,000	(大豆) 11,500	(イタリアンライグラス) 10,500	
西ノ島町	(米) 21,000	(大豆) 11,500	(イタリアンライグラス) 10,500	
知夫村		(大豆) 11,500	(イタリアンライグラス) 10,500	
隠岐の島町	(米) 8,000	(大豆) 11,500	(イタリアンライグラス) 3,000	

※基礎単価の場合は、上表の8割の交付。

※ () 内は、生産費コスト差を実施した地目の代表作物。

海士町に係る生産費コスト差(水稲)

平成19年産米の全算入生産費(全国平均)の物財費のうち、種苗費、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	3,591	102.8	3,692	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.8%種苗高。
肥料費	8,034	108.4	8,709	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して8.4%肥料高
農業薬剤費	6,976	104.9	7,317	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して4.9%農業高
光熱動力費	3,968	110.9	4,401	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	1,988		1,988	
土地改良及び水利費	5,565		5,565	
賃借料及び料金	12,667		12,667	
物件税及び公課諸負担	2,608		2,608	
建物費	4,363		4,363	
自動車費(減価償却費)	3,079		3,079	
農機具費(減価償却費)	22,045	103.4	22,795	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	299		299	
労働費	40,538		40,538	
副産物価額	2,363		2,363	
支払利子	424		424	
支払地代	4,563		4,563	
自己資本利子	7,093		7,093	
自作地代	14,592		14,592	
合計	(b) 140,030		142,330	
海士町価格合計-全国平均合計		2,300		
全国平均合計+(海士町価格合計-全国平均合計)		142,330		
全国平均合計+(海士町価格合計-全国平均合計)×0.25/475 (a)		157,312		収穫量10a当たり全国平均525、海士町475(H17~21 5中3)
((a) - (b)) × 0.8		13,826		> 緩傾斜単価

出典:米の全算入生産費 農業経営統計調査 米生産費(農林水産省)(H19)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注:種苗費、肥料費、農業薬剤費については、JJA隠岐より主要資材を聞き取りのうえ、本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。
光熱動力費については光熱・水道のうちの光熱の、農機具費(減価償却費)についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

西ノ島町に係る生産費コスト差(水稲)

平成19年産米の全算入生産費(全国平均)の物財費のうち、種苗費、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	3,591	102.8	3,692	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.8%種苗高。
肥料費	8,034	108.4	8,709	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して8.4%肥料高
農業薬剤費	6,976	104.9	7,317	JJA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して4.9%農薬高
光熱動力費	3,968	110.9	4,401	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	1,988		1,988	
土地改良及び水利費	5,565		5,565	
賃借料及び料金	12,667		12,667	
物件税及び公課諸負担	2,608		2,608	
建物費	4,363		4,363	
自動車費(減価償却費)	3,079		3,079	
農機具費(減価償却費)	22,045	103.4	22,795	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	299		299	
労働費	40,538		40,538	
副産物価額	2,363		2,363	
支払利子	424		424	
支払地代	4,563		4,563	
自己資本利子	7,093		7,093	
自作地代	14,592		14,592	
合計	(b) 140,030		142,330	
西ノ島町価格合計-全国平均合計		2,300		
全国平均合計+西ノ島町価格合計-全国平均合計		142,330		
全国平均合計+(西ノ島町価格合計-全国平均合計)×514/378 (a)		193,539		収穫量10a当たり全国平均514、西ノ島町378(H15~19.5中3)
((a)-(b))×0.8		42,807		>急傾斜単価

出典:米の全算入生産費 農業経営統計調査 米生産費(農林水産省)(H19)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注:種苗費、肥料費、農業薬剤費については、JJA隠岐より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。
光熱動力費については光熱・水道のうちの光熱の、農機具費(減価償却費)についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

隠岐の島町に係る生産費コスト差(水稲)

平成19年産米全算入生産費(全国平均)の物財費のうち、種苗費、農薬剤費、肥料費、農薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域と比較して換算。光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	3,591	102.8	3,692	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.8%種苗高。
肥料費	8,034	108.4	8,709	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して8.4%肥料高
農薬剤費	6,976	104.9	7,317	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して4.9%農薬高
光熱動力費	3,968	110.9	4,401	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	1,988		1,988	
土地改良及び水利費	5,565		5,565	
賃借料及び税金	12,667		12,667	
物件税及び公課諸負担	2,608		2,608	
建物費	4,363		4,363	
自動車費(減価償却費)	3,079		3,079	
農機具費(減価償却費)	22,045	103.4	22,795	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	299		299	
労働費	40,538		40,538	
副産物価額	2,363		2,363	
支払利子	424		424	
支払地代	4,563		4,563	
自己資本利子	7,093		7,093	
自作地代	14,592		14,592	
合計	(b) 140,030		142,330	
隠岐の島町価格合計-全国平均合計		2,300		
全国平均合計+(隠岐の島町価格合計-全国平均合計)		142,330		
全国平均合計+(隠岐の島町価格合計-全国平均合計)*525/477 (a)		156,653		収穫量10a当たり全国平均525、隠岐の島町477(H17~21 5口)
((a)-(b))×0.8		13,298		> 緩傾斜単価適用

出典:米の全算入生産費 農業経営統計調査 米生産費(農林水産省)(H19)
全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注:種苗費、肥料費、農薬剤費については、JA隠岐より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。
光熱動力費については光熱・水道のうち他の光熱の、農機具費(減価償却費)についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

単位:kg/10a

町村名	平成15年産	平成16年産	H17年産	H18年産	H19年産	H20年産	H21年産	平均収量	備考
海士町	425	472	485	486	468	473	452	475	H17～21 5中3
西ノ島町	335	373	381	380	380	該当データなし	該当データなし	378	H15～19 5中3
知夫村					米の生産実績なし				
隠岐の島町	429	475	491	491	465	475	454	477	H17～21 5中3
全国	469	514	532	507	522	543	522	525	H17～21 5中3
								514	H15～19 5中3

出典：作物統計より。

種苗費について

品名	単位	隠岐価格	本土価格	本土価格の調査先	備考
コシヒカリ	1kg	768	747	取扱団体から聞き取り	種子代

隠岐取扱団体から聞き取り。本土価格と比較して2.8%種苗高

肥料費について

成分量	NPK	品名	容量	隠岐価格	本土価格	本土価格の調査先
	21	硫安	20kg	1,310	1,176	取扱団体から聞き取り
	21	石灰窒素(粒)	20kg	3,290	2,804	取扱団体から聞き取り
	17	粒状過石	20kg	1,810	1,533	取扱団体から聞き取り
	35	重焼燐	20kg	3,020	2,699	取扱団体から聞き取り
	20	ヨウリン	20kg	1,930	1,817	取扱団体から聞き取り
	60	塩化加里	20kg	2,190	2,027	取扱団体から聞き取り
12 18 14		塩化燐安284号	20kg	2,680	2,541	取扱団体から聞き取り
10 20 15		島コン化成1号	20kg	2,900	2,762	取扱団体から聞き取り
16 20		NK-C12号	20kg	2,260	2,069	取扱団体から聞き取り
20 20		PK40号	20kg	2,730	2,583	取扱団体から聞き取り
10 30 10		セラコートR131	20kg	3,390	3,245	取扱団体から聞き取り
15 15 15		セラコートRワン	20kg	3,470	3,339	取扱団体から聞き取り
10 16 12		ペースト2号	20kg	3,850	3,791	取扱団体から聞き取り
土づくり		粒状ミネリッチ	20kg	1,690	1,229	取扱団体から聞き取り
7 9 8		苗代肥料(代替)	20kg	2,170	1,911	取扱団体から聞き取り
きぬむすめ		セラコートR500	20kg	3,910	3,770	取扱団体から聞き取り
		合計		42,600	39,296	

隠岐取扱団体から聞き取り。本土価格と比較して8.4%肥料高

農業薬剤費について

品名	容量	隠岐価格	本土価格	本土価格の調査先
ドニチS1キロ粒剤	1kg	3,160	3,161	取扱団体から聞き取り
育苗箱消毒 イチバン	300ml	1,280	1,281	取扱団体から聞き取り
Dr. オリゼスタークル箱粒剤	1kg	3,860	3,830	取扱団体から聞き取り
デジタルコラトップアウタラ粒剤	3kg	11,100	10,030	取扱団体から聞き取り
ブラシンバリダジョーカー粉剤	3kg	2,610	2,580	取扱団体から聞き取り
スタークル剤(液)	500ml	2,590	2,770	取扱団体から聞き取り
トレボン粒剤	2kg	1,790	1,750	取扱団体から聞き取り
ブラシン粉剤DL	3kg	1,220	1,190	取扱団体から聞き取り
モンガード粉剤DL	3kg	1,110	1,080	取扱団体から聞き取り
コラトップリンパー粒剤	3kg	4,890	4,850	取扱団体から聞き取り
コラトップ粒剤5	3kg	2,600	2,570	取扱団体から聞き取り
オリゼメート粒剤	3kg	2,690	2,660	取扱団体から聞き取り
アブロードバダン粒剤	3kg	2,720	2,690	取扱団体から聞き取り
ドニチS1キロ粒剤	4kg	12,640	11,010	取扱団体から聞き取り
カルホス乳剤	3kg	1,300	1,281	取扱団体から聞き取り
ダイシストン粒剤	3kg	1,180	1,176	取扱団体から聞き取り
トレボン乳剤	100cc	970	956	取扱団体から聞き取り
スミチオン乳剤	500cc	1,590	1,407	取扱団体から聞き取り
バイジット乳剤	500cc	1,730	1,722	取扱団体から聞き取り
ニッソラン水和剤	100g	1,410	1,418	取扱団体から聞き取り
トップジンM水和剤	250g	1,370	1,355	取扱団体から聞き取り
ロブラール水和剤	100g	1,120	1,134	取扱団体から聞き取り
合計		64,930	61,901	

隠岐取扱団体から聞き取り。本土価格と比較して4.9%農薬高

海士町に係る畑(大豆)生産費コスト差

平成19年産大豆生産費(個別経営)の物財費のうち、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。
 光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,578		2,578	
肥料費	4,870	109.7	5,343	JAI隠岐から聞き取り。本土価格と比較して9.7%肥料高。
農業薬剤費	3,807	102.1	3,888	JAI隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.1%農薬高。
光熱動力費	1,745	110.9	1,935	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	135		135	
土地改良及び水利費	2,269		2,269	
賃借料及び料金	9,153		9,153	
物件税及び公課諸負担	1,014		1,014	
建物費	861		861	
自動車費	965		965	
農機具費	6,486	103.4	6,707	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	220		220	
労働費	13,233		13,233	
副産物価額	190		190	
支払利子	395		395	
支払地代	5,734		5,734	
自己資本利子	1,810		1,810	
自作地地代	6,104		6,104	
合計	(b) 61,189		62,154	
海士町価格合計-全国平均合計		965		
全国平均合計+(海士町価格合計-全国平均合計)		62,154		
		95,264		収分量10a当たり全国平均164(H17~21 5中3)、海士町107kg(H17~21 5中3)
((a) - (b)) × 0.8		27,260		> 急傾斜適用

出典: 農業経営統計調査 平成19年産大豆生産費(個別経営)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注: 肥料費、農業薬剤費については、隠岐取扱団体より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。

光熱動力費については光熱・水道のうち他の光熱の、農機具費(減価償却費)については

その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

注: 海士町の農産物は、作付面積の大きい大豆生産費について生産コストを比較。

西ノ島町に係る畑(大豆)生産費コスト差

平成19年産大豆生産費(個別経営)の物財費のうち、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,578		2,578	
肥料費	4,870	109.7	5,343	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して9.7%肥料高。
農業薬剤費	3,807	102.1	3,888	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.1%農薬高。
光熱動力費	1,745	110.9	1,935	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	135		135	
土地改良及び水利費	2,269		2,269	
賃借料及び料金	9,153		9,153	
物件税及び公課諸負担	1,014		1,014	
建物費	861		861	
自動車費	965		965	
農機具費	6,486	103.4	6,707	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	220		220	
労働費	13,233		13,233	
副産物価額	190		190	
支払利子	395		395	
支払地代	5,734		5,734	
自己資本利子	1,810		1,810	
自作地地代	6,104		6,104	
合計	(b) 61,189		62,154	
西ノ島町価格合計-全国平均合計		965		
全国平均合計+(西ノ島町価格合計-全国平均合計)		62,154		
(全国平均合計+(西ノ島町価格合計-全国平均合計)) ^{※164/97} (a)		105,085		収穫量10a当たり全国平均164(H17~21 5中3)、西ノ島町97kg(H17~21 5中3)
((a)-(b))×0.8		35,117		>急傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年産大豆生産費(個別経営)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費、農業薬剤費については、隠岐取扱団体より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。

光熱動力費については光熱・水道のうちの光熱の、農機具費(減価償却費)については

その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

注：西ノ島町、知夫村において統計データが存在する作物は大豆のみ。

主要農作物大豆にて、コスト計算を実施する。

知夫村に係る畑(大豆)生産費コスト差

平成19年産大豆生産費(個別経営)の物財費のうち、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。
光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,578		2,578	
肥料費	4,870	109.7	5,343	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して9.7%肥料高。
農業薬剤費	3,807	102.1	3,888	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.1%農薬高。
光熱動力費	1,745	110.9	1,935	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	135		135	
土地改良及び水利用費	2,269		2,269	
賃借料及び料金	9,153		9,153	
物件税及び公課諸負担	1,014		1,014	
建物費	861		861	
自動車費	965		965	
農機具費	6,486	103.4	6,707	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	220		220	
労働費	13,233		13,233	
副産物価額	190		190	
支払利子	395		395	
支払地代	5,734		5,734	
自己資本利子	1,810		1,810	
自作地地代	6,104		6,104	
合計	(b) 61,189		62,154	
知夫村価格合計-全国平均合計		965		
全国平均合計+(知夫村価格合計-全国平均合計)		62,154		
〔全国平均合計+(知夫村価格合計-全国平均合計)〕×164/97 (a)		105,085		取極量10a当たり全国平均164(H17~21 5中3)、知夫村97kg(H17~21 5中3)
((a)-(b))×0.8		35,117		>急傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年産大豆生産費(個別経営)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費、農業薬剤費については、隠岐取扱団体より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。

光熱動力費については光熱・水道のうちの光熱の、農機具費(減価償却費)については

その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

注：西ノ島町、知夫村において統計データの存在する作物は大豆のみ。

主要農作物大豆にて、コスト計算を実施する。

隠岐の島町に係る畑(大豆)生産費コスト差

平成19年産大豆生産費(個別経営)の物財費のうち、肥料費、農業薬剤費については、価格差指数にて隠岐地域の物財費に換算。光熱動力費、農機具費(減価償却費)については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,578		2,578	
肥料費	4,870	109.7	5,343	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して9.7%肥料高。
農業薬剤費	3,807	102.1	3,888	JA隠岐から聞き取り。本土価格と比較して2.1%農薬高。
光熱動力費	1,745	110.9	1,935	光熱・水道 他の光熱を準用。
その他諸材料費	135		135	
土地改良及び水利費	2,269		2,269	
賃借料及び料金	9,153		9,153	
物件税及び公課諸負担	1,014		1,014	
建物費	861		861	
自動車費	965		965	
農機具費	6,486	103.4	6,707	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
生産管理費	220		220	
労働費	13,233		13,233	
副産物価額	190		190	
支払利子	395		395	
支払地代	5,734		5,734	
自己資本利子	1,810		1,810	
自作地地代	6,104		6,104	
合計	(b) 61,189		62,154	
隠岐の島町価格合計-全国平均合計		965		
全国平均合計+(隠岐の島町価格合計-全国平均合計)		62,154		
		100,923		収穫量10a当たり全国平均164(H17~21 5中3)、隠岐の島町101kg(H17~21 5中3)
$((a) - (b)) \times 0.8$		31,787		>急傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年産大豆生産費(個別経営)

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費、農業薬剤費については、隠岐取扱団体より主要資材を聞き取りのうえ本土資材と価格差を調査のうえ指数を算出。光熱動力費については光熱・水道のうちの光熱の、農機具費(減価償却費)については

その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

注：隠岐の島町内の農産物は、野菜、豆類の順で作付面積が大きい。

野菜については、多様なものが栽培されているため作付面積の大きい大豆生産費について

価格差を調査した。

隠岐地域の主要農産物
海士町

区分	水稻	麦類	かんしょ	豆類	野菜類
作付面積 (ha)	90	0	0	3	3
収穫量 (t)	407	1	0	3	

西ノ島町

区分	水稻	麦類	豆類
作付面積 (ha)	0	-	0
収穫量 (t)	0	-	0

知夫村

区分	水稻	麦類	豆類
作付面積 (ha)	-	-	0
収穫量 (t)	-	-	0

隠岐の島町

区分	水稻	麦類	かんしょ	豆類	果樹	野菜	工芸農産物
作付面積 (ha)	392	0	4	40	16	43	4
収穫量 (t)	1,680	0	59	22		511	0

農林水産統計による。
西ノ島町水稻について、農林水産統計上は0となっているものの生産実績有り。
西ノ島町、知夫村豆類について、農林水産統計上は0となっているものの生産実績有り。

大豆収穫量

単位: kg/10a

町村名	H17年産	H18年産	H19年産	H20年産	H21年産	5中3平均収量
海士町	60	95	150	125	100	107
西ノ島町	56	90	115	110	90	97
知夫村	58	90	115	110	90	97
隠岐の島町	60	110	93	115	100	101
全国	168	161	164	178	158	164

出典: 作物統計より。

農業薬剤費について

税込み価格

品名	容量	隠岐価格	本土価格	本土価格の調査先
カルホス粉剤	3kg	1,300	1,281	取扱団体から聞き取り
ダイシストン粒剤	3kg	1,180	1,176	取扱団体から聞き取り
トレボン乳剤	100cc	970	956	取扱団体から聞き取り
スミチオン乳剤	500cc	1,590	1,407	取扱団体から聞き取り
バイジット乳剤	500cc	1,730	1,722	取扱団体から聞き取り
ニッソラン水和剤	100g	1,410	1,418	取扱団体から聞き取り
トップジンM水和剤	250g	1,370	1,355	取扱団体から聞き取り
ロブラール水和剤	100g	1,120	1,134	取扱団体から聞き取り
合計		10,670	10,449	

隠岐取扱団体から聞き取り。本土価格と比較して2.1%農薬高。

海士町に係る草地(イタリアングラス)生産費コスト差

平成19年産畜産物生産費統計の子牛生産費統計「牧草(飼料作物)の費用価」の物財費のうち、肥料費、固定財費については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,284		2,284	
肥料費	13,882	108.1	15,006	石油製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
その他	8,700		8,700	
労働費	29,855		29,855	
固定財費	8,323	103.4	8,606	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
草地費	6		6	
合計	(b) 63,050		64,457	
海士町価格合計-全国平均合計		1,407		
全国平均合計+(海士町価格合計-全国平均合計)		64,457		
(全国平均合計+(海士町価格合計-全国平均合計))*3775/3118 (a)		78,039		収穫量10a当たり全国平均(H14~H18 5中3)3,775kg、海士町(H14~H18 5中3)3,118kg
((a)-(b))×0.8		11,991		>急傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年畜産物生産費統計-子牛生産費統計-「牧草(飼料作物)の費用価」

全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費については石油製品(大企業性製品)の、固定財費についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

西ノ島町に係る草地(イタリアンライグラス)生産費コスト差

平成19年産畜産物生産費統計の子牛生産費統計「牧草(飼料作物)の費用価」の物財費のうち、肥料費、固定財費については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,284		2,284	
肥料費	13,882	108.1	15,006	石油製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
その他	8,700		8,700	
労働費	29,855		29,855	
固定材費	8,323	103.4	8,606	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
草地費	6		6	
合計	(b) 63,050		64,457	
西ノ島町価格合計-全国平均合計		1,407		
全国平均合計+(西ノ島町価格合計-全国平均合計)		64,457		
		85,587		
[(a) - (b)] × 0.8		18,030		> 急傾斜単価

取引量 10a当たり全国平均(H14~H18 5中3)3,775kg、西ノ島町(H14~H18 5中3)2,843kg

出典: 農業経営統計調査 平成19年畜産物生産費統計-子牛生産費統計-「牧草(飼料作物)の費用価」
 全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注: 肥料費については石油製品(大企業性製品)の、固定財費についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

知夫村に係る草地(イタリアンライグラス)生産費コスト差

平成19年産畜産物生産費統計の子牛生産費統計「牧草(飼料作物)の費用価」の物財費のうち、肥料費、固定財費については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,284		2,284	
肥料費	13,882	108.1	15,006	石油製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
その他	8,700		8,700	
労働費	29,855		29,855	
固定材費	8,323	103.4	8,606	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
草地費	6		6	
合計	(b) 63,050		64,457	
知夫村価格合計-全国平均合計		1,407		
全国平均合計+(知夫村価格合計-全国平均合計)		64,457		
(全国平均合計+(知夫村価格合計-全国平均合計))×3775/2840 (a)		85,678		収重量10a当たり全国平均(H14~H18 5中3)3,775kg、知夫村(H14~H18 5中3)2,840kg
((a)-(b))×0.8		18,102		>急傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年畜産物生産費統計-子牛生産費統計-「牧草(飼料作物)の費用価」
 全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費については石油製品(大企業性製品)の、固定財費についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

隠岐の島町に係る草地(イタリアンライグラス)生産費コスト差

平成19年産畜産物生産費統計の子牛生産費統計「牧草(飼料作物)の費用価」の物財費のうち、肥料費、固定財費については、実勢価格に代えて平成19年全国物価統計調査の全国物価地域差指数を準用して当該地域の物財費に換算。

区分	全国平均	地域差、価格差指数	隠岐価格	備考
種苗費	2,284		2,284	
肥料費	13,882	108.1	15,006	石油製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
その他	8,700		8,700	
労働費	29,855		29,855	
固定材費	8,323	103.4	8,606	その他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用。
草地費	6		6	
合計	(b) 63,050		64,457	
隠岐の島町価格合計-全国平均合計		1,407		
全国平均合計+(隠岐の島町価格合計-全国平均合計)		64,457		
		72,808		
(a) 全国平均合計+(隠岐の島町価格合計-全国平均合計)×3775/3342 (a)				収穫量10a当たり全国平均(H14~H18 5中3)3,775kg、隠岐の島町(H14~H18 5中3)3,342kg
((a)-(b))×0.8			7,806	> 緩傾斜単価

出典：農業経営統計調査 平成19年畜産物生産費統計-子牛生産費統計-「牧草(飼料作物)の費用価」
 全国物価地域差指数 平成19年全国物価統計調査(総務省)

注：肥料費については石油製品(大企業性製品)の、固定財費についてはその他の工業製品(大企業性製品)の地域差指数を準用して換算。

牧草収穫量

単位:kg/10a

町村名	H14	H15	H16	H17	H18	5中3平均収量
海士町	2,714	3,048	3,198	3,222	3,107	3,118
西ノ島町	2,500	2,758	2,975	3,025	2,796	2,843
知夫村	2,402	2,748	2,969	2,976	2,804	2,840
隠岐の島町	3,300	3,305	3,422	3,627	3,210	3,342
全国	3,782	3,596	3,897	3,794	3,749	3,775

出典:作物統計より。

※県内市町村別のデータはH18が最終であるため、H14～H18の5中3平均収量を基準とする。

※隠岐の島町はH16合併。H14, 15は4町村データを統合させた。

特認基準の改正に係る地域図(島根県)



- 島根県隠岐郡
- ・海士町
 - ・西ノ島町
 - ・知夫村
 - ・隠岐の島町

50km

